

令和7年度 第5回 京田辺市社会教育委員会
会議要旨

1 開会

2 委員長あいさつ

3 委員紹介

4 議題

- (1) 京田辺市立図書館協議会委員の推薦について
事務局が京田辺市立図書館協議会委員の推薦案を出し、委員から承認された。
- (2) 令和7年度社会教育委員活動実績及び令和8年度社会教育委員活動計画（案）について
資料に基づき事務局が説明した。
意見なし
- (3) 令和7年度社会教育事業実績及び令和8年度社会教育事業計画（案）について
資料に基づき事務局が説明した。

【各委員からの意見等】

- (委員) 社会教育委員としては、より多くの人に学んで欲しい。事業実績を見ると趣味やお稽古事が目立つのはニーズがあるからだと思う。個人が個人の範囲だけで楽しんで終わるのではなく、自主サークルに発展するようつないで欲しい。これ以外で、人が集まらないかもしれないけれど、防災、環境、歴史といった身近な地域のことに挑戦して欲しい。
- (事務局) いただいた意見を参考にしながら、講座のアンケート結果もしっかり分析して、人と人とがつながりを持てる講座を考えていきたい。
- (委員) 地味かもしれないけれど、市民同士がつながる、交わる場を作るところから市が教育に発展していく。引き続き検討して欲しい。
- (4) 京田辺市の社会教育について
資料3に基づき事務局が説明した。

【各委員からの意見等】

- (委員) 前回、京田辺の人口の0.8%しかKDSCや京たなべ・同志社ヒューマンカレッジの参加者がおらず、同志社と連携できていないので否定的だという意見だった。私はむしろ逆で、まだ残り99.2%の市民に大学と連携してもらえる伸びしろがあると考えている。私の理想としては、高校野球で地元の高校を応援するような市民と大学の関係が作れたら良い。
- (委員) 同志社出身のアスリートがたくさん活躍している。彼らをサポートしたり、彼らから学んだりする機会を作って欲しい。
- 資料4に基づき事務局が説明した。

【各委員からの意見等】

- (委員) 社会教育委員は独任制なので、委員皆で話し合って意見を一つにまとめたということではなく、様々な意見があるという報告書の性質も記載して

- 欲しい。外部の人が読んだとき、統一性がないので理解が難しい。
- (事務局) いただいたご意見に沿った修正をして教育委員会に提出する。
- (委員) この報告書は情報公開するのか。完成した報告書はホームページで公開するのか。
- (事務局) この会議の議事録はホームページに公開している。完成した報告書も公開する。
- (委員) 報告書は決定事項でなく、委員の思いと分かるよう公開して欲しい。
- (5) 第3次京田辺市生涯学習推進基本計画の中間見直しについて
- 資料5に基づき事務局が説明した。
- 【各委員からの意見等】
- (委員) 生涯学習推進基本計画がどのような経緯をたどっているのか説明して欲しい。
- (事務局) 生涯学習推進協議会の毎年度第1回会議で、各課が行っている事業の評価を行い、それを取りまとめたものを報告している。社会教育委員会議でも必要であれば情報共有していく。
- (委員) 生涯学習推進協議会で、生涯学習推進協力員の見直しについて議論された。どんな内容でまとまったのか。
- (事務局) 生涯学習推進協力員は令和6年度に新しい制度にした。それまでは、区・自治会から推薦いただいた方を生涯学習推進協力員としていたが、現在は小学校区単位で推薦いただける方がいれば生涯学習推進協力員としている。
- (委員) 生涯学習推進協議会に出す見直し内容を社会教育委員会議でも議論するのか。
- (事務局) 社会教育委員会議でも議論したい。来年度が生涯学習推進基本計画の中間見直しの年度になる。これまでの成果とその見直しを1年間かけて行う。社会教育委員会議でいただいた意見は、生涯学習推進協議会にも報告し、見直し計画策定の材料にしたい。
- (委員) 計画の進捗は、生涯学習推進協議会とは別に社会教育委員会議でも検証したい。生涯学習推進協力員は地域の核となる人物のため、その成果について社会教育委員会議にも報告を続けて欲しい。
- 5 その他
- 委員から、公民館を活用した居場所づくりについての勉強会の実施案内があった。
- 6 閉会